

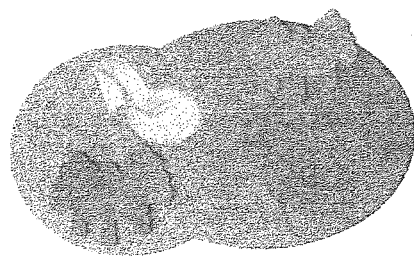
歴史探訪（会長コラム） No.2

1950 年代、名東区には大小合わせて 150 程の「溜池」があったと「猪高村誌」に記述されております。

1957 年から始まった宅地開発で学区内に現存する「溜池」は、デッチョ池（神丘公園）と新池（山香町/藤巻町 3）の 2 箇所と為ってしまいました。

当職が、1955 年から、この地に住まいしておりますが、今日までに 2 箇所の「溜池」が荒池ひろば（藤巻町 3 隣接）として公園に藤巻町交差点から山香町 108 に駈けての吹出池が宅地と為りました。

特に吹出池には幼少期の思い出が甦ります。溜池堤の両端にて流水路の切り口が有り、児童・生徒通学路の近道として住民有志が手作りの橋を作ってくださいました。上流には麦池（植園町 3）が有り、麦池・吹出池そして新池と三段落ちに為ってございました。吹出池には水深が浅く「菖蒲（あやめ）」の群生池で開花期には鮮やかに陽射しに輝いておりました。



地域の古老に何うと虹ヶ丘公園グランド辺りと大垣共立銀行辺りに「溜池」があったそうです。吹出池の名の「由来」を私なりに推測すると「溜池」西側藤巻町集会所辺りに底が見える透き通った「泉」が有りました。それが「由来」と当職の解釈です。

西山学区青少年育成協議会会長 伊藤 嘉章

